

# 「DX 推進指標」活用、自己診断の実施と結果の報告のお願い

経済産業省ではデジタルトランスフォーメーション（DX）による企業の競争力強化を推進するため、DX の取組み状況を可視化する自己診断である「DX 推進指標」を昨年 7 月に公表しました。各企業から自己診断結果を報告いただくことにより、我が国における DX の取組状況と自社での自己診断結果との比較が可能なベンチマーク（令和 2 年版）の作成と提出企業への提供、我が国における DX の取組状況の分析レポート（令和 2 年版）の公表を予定しております。

各企業において、「DX 推進指標」を用いた自己診断を是非実施いただくとともに、診断結果を報告いただきたく、下記について御協力の依頼をさせていただきます。

## デジタル経営改革の推進に向けた「DX 推進指標」の活用

経済産業省では企業におけるデジタル経営改革による競争力強化を推進するため、企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）の取組み状況を可視化する「DX 推進指標」を昨年 7 月に公表しました。DX の推進には IT 部門だけでなく経営者や社内の関係者が現状や課題に対する認識を共有し、アクションにつなげることが不可欠ですが、「DX 推進指標」では簡易な自己診断が可能な形式としており、こういった現状認識の共有とステップアップに向けたアクションの検討に用いることができるものです。詳細については、下記の HP より「DX 推進指標とそのガイダンス」を参照願います。

（参考 HP）デジタル経営改革のための評価指標（「DX 推進指標」）を取りまとめました  
<https://www.meti.go.jp/press/2019/07/20190731003/20190731003.html>

## 「DX 推進指標」自己診断の実施と結果の報告のお願い

自己診断を実施いただき、実施結果を独立行政法人情報処理推進機構（IPA）まで報告いただきますようお願いいたします。DX 推進指標では毎年診断を実施することで、DX 推進に向けた取り組みの進捗状況を把握していただくことを想定しており、昨年自己診断を実施いただいた企業につきましても実施いただきますようお願いいたします。

自己診断の実施、および実施結果の報告のいずれも任意ですが、実施結果を IPA に提出いただいた企業には、我が国における DX の取組状況と自社との比較が可能となるベンチマーク（令和 2 年版）を提供（11 月中頃）するほか、「DX の取組みを推進している企業の一覧」として、企業名を HP 等で公表させていただきますことも検討しておりますので、是非ともご協力いただきますよう、よろしく願います。また、提出いただいた診断結果をもとに、我が国における DX の取組状況の分析レポート（令和 2 年版）の公表（令和 3 年 3 月頃）を予定しております。

尚、個別企業の診断結果や報告いただいた個人情報 は外部公表いたしません。

（参考 HP）

産業界におけるデジタルトランスフォーメーションの推進（令和元年に自己診断結果を提出いただいた企業名の一覧を含む）

[https://www.meti.go.jp/policy/it\\_policy/dx/dx.html](https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/dx/dx.html)

DX 推進指標 自己診断結果 分析レポート（IPA、令和元年版）

<https://www.ipa.go.jp/ikc/reports/20200528.html>

（自己診断結果の提出先・期限）

提出先：IPA が自己診断結果の収集と分析を行います。以降のホームページより診断結果を登録いただきますようお願いいたします。

IPA DX 推進指標 自己診断結果入力サイト

<https://www.ipa.go.jp/ikc/info/dxpi.html>

期限：10月31日（土）

※次年度事業計画の検討に資するベンチマークを11月中頃に公開したく、締め切りを設定させていただきます。

本件の問い合わせ先は以下のとおりです。

(本施策全体について)

経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 DX 担当

meti-dx@meti.go.jp

和泉、飛世、高野、月岡

TEL : 【課直通】 03-3501-6944

(IPA の自己診断結果入力サイトおよびベンチマーク・分析レポートについて)

独立行政法人情報処理推進機構 社会基盤センター DX 推進指標担当

# 9月・10月はDX推進指標の 集中実施期間です

DXに関する35問からなる自己診断と、他社比較ができる  
「ベンチマーク」を活用し、デジタル時代の競争力ある企業を目指す

## DXとは



- デジタル時代において競争力ある企業になることを目指す。
- デジタル技術などのイノベーションを柔軟に取り込み、顧客や社会のニーズに迅速に対応できる企業になるよう変革していく。

## DX推進指標



- DX推進指標は自己診断。項目に回答していくことでDX推進に向けた自社の課題や、次に実施すべきアクションがわかります。
- 経営・仕組みの観点19項目とITの観点16項目の全35項目。

## DX推進に向けた課題とDX推進指標の活用イメージ

### 認識共有

### わが社はDXできている？できてない？

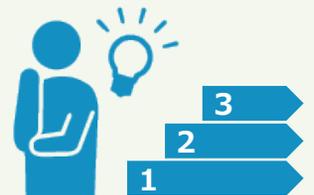
- ✓ DX推進指標に回答するために、経営者や事業部門、DX部門、IT部門などの関係者が集まって議論することで、関係者間での認識の共有を図り、今後の方向性の議論を活性化



### アクション

### DXの推進に向けて何をしたらよいの？

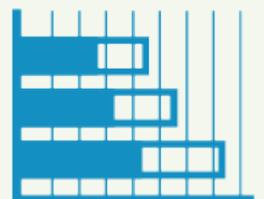
- ✓ 自社の現状や課題の認識を共有した上で、あるべき姿を目指すために次に何をすべきか、アクションについて議論し、実際のアクションにつなげる



### 進捗の把握

### 去年に比べてわが社のDXは進んだ？

- ✓ 毎年診断を行ってアクションの達成度合いを継続的に評価することにより、DXを推進する取組の経年変化を把握し、自社のDXの取組の進捗を管理する



# 自己診断結果の提出にご協力ください

10月31日  
締め切り\*1

## 提出企業にはベンチマークを提供（無償）

✓ 自己診断を実施し、診断結果をIPA\*2に提出いただいた企業には、他の提出企業のDX取組状況と自社の取組状況を比較できる「ベンチマーク」を提供しています

### 自己診断結果入力サイト



IPA - DX推進指標 自己診断結果入力サイト  
<https://www.ipa.go.jp/ikc/info/dxpi.html>

### ベンチマーク



速報版  
11月中頃  
提供予定

**全体の傾向**

全体概要    業種別

定性指標    売上規模別

従業員数規模別

---

**先行企業の特徴**

概要    定性指標(現在)

定性指標(目標)

---

**業種・産業・売上別の特徴**

概要    定性指標(現在)

定性指標(目標)

## 次年度の事業計画立案に活用

#### 分析レポートの公表について

IPAにおいてDX推進指標の令和元年版分析レポートを公表しています。令和2年版は令和3年3月頃公表予定です。  
 IPA - DX推進指標 自己診断結果 分析レポート  
<https://www.ipa.go.jp/ikc/reports/20200528.html>

#### DX推進指標について

DX推進指標の詳細についてはこちら  
 経済産業省 - 産業界におけるデジタルトランスフォーメーションの推進  
[https://www.meti.go.jp/policy/it\\_policy/dx/dx.html](https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/dx/dx.html)

#### 提出に協力いただいた企業の公表について

経済産業省・IPAのホームページ（URLは左記）において、令和元年中にDX推進指標を実施・提出いただいた企業名を「ベンチマーク・分析にご協力いただいた企業」として公表しております。\*4（令和2年についても公表予定です）

#### 提出いただいた情報の取り扱いについて

個別企業の診断結果や報告に含まれる連絡先個人情報が外部公表されることはありません。

\*1 速報版ベンチマークに向けた提出期限。10月31日以降も提出を受付ます。\*2 DX推進指標の収集・分析は独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が実施しています。\*3 業種・産業別分析は十分な数のデータが集まった業種・産業についてのみ提供しています。\*4 非公開を希望する企業を除く。

### 本件に関するお問い合わせ先